

# 浸水被害への備え

浸水被害から身を守るために、情報収集をしましょう。

気象情報や河川情報をテレビ、ラジオ、インターネットなどで収集しましょう。また、避難場所へ避難する場合には、市の防災無線、警察・消防をとおして呼びかけられる避難情報（避難準備情報、避難勧告及び避難指示）に従いましょう。

また、ごく浅い浸水に対しては、家庭でできる簡易水防工法でも浸水を防いだり、遅らせたりする効果が期待できます。

## 情報の収集手段と伝達経路

\* 防災に関する情報の収集先はP.18に紹介しています

### テレビ・ラジオ・インターネット・静岡市防災メール



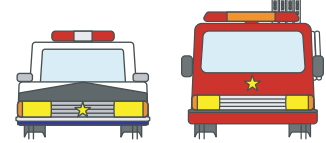
\*「静岡市防災メール」は、地震や気象警報等の防災情報を電子メールで配信するものです。静岡市防災メールの登録用アドレスはP.18を参照してください。

### 同報無線



\* 同報無線が聞き取りにくいときの問い合わせ先  
0180-99-5656

### 警察・消防



#### 気象情報・河川情報

公表される気象情報・河川情報を避難の判断に役立てましょう。

#### 避難情報

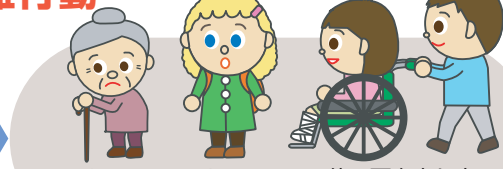
市民のみなさんがとるべき行動をよびかけます。この避難情報にしたがって行動しましょう。

### 避難準備・避難行動



一般の方

情報の提供共有



高齢者

外国人

体の不自由な方

要配慮者

市民のみなさん

高齢者世帯や妊婦、体の不自由な方など災害時に援助が必要な方には、ふだんから気を配り、みなさんの安全が確保できるようにしましょう。

## 家庭でできる簡易水防工法

\*あくまで小規模な水害で水深の浅い初期段階で行うものです

### 【家庭用ごみ袋を使った簡易水のう】

1. 家庭用ごみ袋(40リットル程度が適当)などを二重にし、半分くらいまで水を入れて固く口を縛ります。水は、風呂の残り湯などでも良く、ポリバケツに袋を広げて水を入れると簡単です。
2. 玄関や勝手口の前に隙間なく詰めて置きます。一つ約20kgありますので、運搬に注意してください。
3. 段ボール箱に入れて敷き詰めると、強度が増し安定します。積み重ねて水につからない部分を多くすると流されにくくなります。

